

新型コロナウイルス感染症対策に係る市立小・中学校の対応について

2020 年 3 月 13 日

豊岡市教育委員会

1 現状

- (1) 豊岡市内で新型コロナウイルスの感染者が確認されていない。また、兵庫県内では感染者は発生しているものの、但馬地域内にまで拡大している状況にはない。
- (2) 休校が長期化することによる子どもたちの心身の健康への影響が懸念され、子どもの健康と安全には学校が適切であると判断できる。
- (3) 休校が長期化すると、外出等による接触機会の増加が懸念される。
- (4) 放課後児童クラブは、過密になっており、むしろ感染リスクが高くなっている。

2 今後の対応

- (1) 3 月 16 日（月）から市立小・中学校を再開する。

3 登校に伴う留意事項について

- (1) 登校前に、検温と健康状態の確認をし、健康記録カードに記入して学校へ持参することを保護者に依頼する。
- (2) 風邪症状（のど痛、咳、発熱など）があれば登校させない。教職員も同様とする。
- (3) 登校後、健康記録カードの点検と健康観察をする。体調不良の児童等がいる場合、別室で休養させ、保護者に連絡をして早退させる。
- (4) 手洗い、咳エチケット等の基本的な感染防止策を徹底する。
- (5) 教室等、活動場所をこまめに換気する。
- (6) 活動場所のドアノブ、手すり等の消毒をこまめに行う。
- (7) 密集状況になる活動をできるだけ回避する。
- (8) 学校再開後から春休みまでの間は、保護者等が感染予防のため子どもを登校させない場合は、欠席扱いにしない。（「出席停止扱い」とする）
- (9) 中学校の部活動を行う場合は、上記の感染防止策を徹底するとともに、対外試合の禁止、練習時間の短縮等、最小限の活動とする。
- (10) 3 月 16 日（月）から給食を提供する。

4 卒業式について

- (1) 発熱等、体調不良の児童生徒、保護者、教職員は参加させない。
- (2) 来賓は市教委のみとする。
- (3) 告辞は読み上げず、掲示とする。
- (4) 開催時間は 60 分以内を目安とする。
- (5) 式典中、マスクを着用してもよい。
- (6) 出席者の座席の間隔を十分にとり、消毒液を置くなど感染の未然防止に努める。
- (7) 在校生の参加については、学校判断とする。ただし、感染の拡大防止の観点等から慎重に対応することとする。

5 休業期間中の未履修の対応について

- (1) 在校生は、16 日（月）から 24 日（火）の卒業式を除く 5 日間で対応する。
- (2) 上記(1)で対応できない場合、次年度の教育課程に組み込んで対応する。その際、通常の授業時間を増やすのではなく、家庭訪問、宿泊研修など学校行事の精選等により授業時数の確保に努める。